

平成27年 3月23日（月）発行

文責：川野邊勝也

学びのススメ

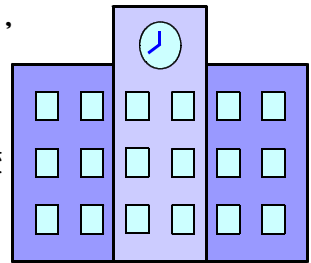
県立Ⅱ期選抜の合格状況から



3月16日（月）正午、県立Ⅱ期選抜の合格発表が行われました。志望校に合格し、「サクサク」春を迎えた受験生。そして、本命合格ならず、私立併願校に進学する人や、これから県立Ⅲ期選抜を受験せざるを得ない不安な日々を過ごすことになった人など、この日は、運命が分かれる日ともなりました。

郡山方面の県立高校は人気が高く、軒並み倍率が高い状況にあり、涙をのんだ受験生も多くいると思います。（今年に限ったことではなく、毎年同様の傾向にあります。）

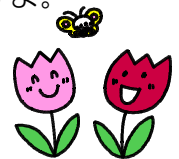
ただ、勘違いをしてもらっては困るのは、定員を割っている高校・学科でも不合格者は出ているということです。（たとえば0.8倍だからといって必ず合格できると限らないということです。）



Ⅱ期選抜は、5教科の筆記試験、面接（実施しない高校もある）、調査書の内容を総合的に判断して合否を決定していきます。極端に点数が低い教科がある、受験態度や受け答えの内容など、面接において問題がある、各教科の評定、出席状況など調査書の内容で引っかかるところがある…など不合格になる要因はいくつか考えられるわけですが、やはり、大前提として、5教科のテストで一定の点数がとれないと合格基準には、乗っからないのではないかと思います。

高校入試の問題は、そのほとんどが1・2年生の復習です。（小学校の問題が含まれる教科もありますが）是非、一度、高校入試問題にも目を通してみてください。（3月11日付けの新聞に掲載されています。）復習すべき内容が見えてくるとと思いますよ。

春休みの学習について



明日から13日間の春休みに入ります。進級するに当たり、学習面ではこの1年間の復習をしっかりとしておく必要があります。みなさんには、2月に行った村の学力調査の結果分析から、一人ひとりの状況に合わせた「復習プリント」が個別に配付されたと思いますので、まずはそのプリント学習にしっかりと取り組んでください。このプリント学習については、新年度早々、各教科において確認のための小テストを行います。

また、2年生については、新年度、4月21日（火）に全国学力・学習状況調査が行われます。（国・数・理の3教科）このテストに向けても、意識的に学習に取り組んでほしいと思います。

それでは、春休みの学習が充実することを期待しています！

